

心臓病治療に優れた病院25

北斗循環器病院	札幌市東区	北海道有数の心臓専門病院。ベッド数42床と小規模だが年間外来数3万3000人、入院患者数1万2000人。心臓カテーテル治療では定評がある。心臓病の早期診断、早期治療に努め、平均在院(入院)日数は5日間と短い
岩手医科大学付属循環器医療センター	岩手県盛岡市	北日本一の実績。年間手術数455件。手術死亡率は、冠動脈バイパス手術と弁膜症(弁形成術)で「0~1.5%」、胸部大動脈瘤「2~4.5%」と国内トップクラス。21世紀の目標は、「先端医療と地域医療の融合」
仙台厚生病院心臓センター	仙台市青葉区	24時間救急応答体制(ベッドが満床でも診療拒否せず)。冠動脈造影・心臓カテーテル検査、心臓カテーテル治療に実績がある。検査や治療、心臓手術を見学希望家族に公開し、小さなミスでもすべて丁寧に説明する
新東京病院	千葉県柏市	天野篤心臓血管外科部長(45歳)は、国内屈指の心臓外科医。年間399件の手術成功率は高く、全体では99.2%(死亡率0.8%)。冠動脈バイパス手術272件では99.6%。特に後者においては日本のトップレベルだ
東京女子医大付属日本心臓血管研究所	東京都新宿区	国内最大規模の心臓病センター。あらゆる心臓病に対応し、循環器内科のみで年間外来数13万2600人(1日平均470人)、入院患者延べ7万4000人(同202人)。また年間手術数は、成人心臓病を中心に450~480件
榊原記念病院	東京都渋谷区	治療実績は国内最高レベル。冠動脈造影・心臓カテーテル検査数2167件、P C I 438件。年間手術数は、先天性心臓病250、狭心症・心筋梗塞120、心臓弁膜症100など500件(成功率95%/死亡率5%)
心臓血管研究所付属病院	東京都港区	1959年、首都圏初の心臓専門病院として開院。ベッド数171床。重症心疾患、特に高齢者の弁膜症・冠動脈バイパス術、心機能低下症例に対する心機能改善手術、腎不全による人工透析患者の心臓大血管手術、がん患者に対する心臓手術にも迅速に対応する
都立広尾病院	東京都渋谷区	循環器科のモットーは、「患者の命を救い、かつ生活の質の向上をもたらす医療」。心臓血管外科との密接な連携のもとに24時間対応可能。I C D治療を受けた患者による日本初の「I C D患者の会」がある
東邦大学医学部付属大橋病院	東京都大田区	山口徹・第三内科教授は、循環器内科学の最高権威の1人。年間外来数7万2168人、入院患者数2617人(延べ患者数5万2357人)。検査・治療とも国内トップクラスで、手術を受ける患者への説明を確実にするため書類を使う
葉山ハートセンター	神奈川県葉山町	2000年5月、21世紀型の心臓専門病院として誕生。冠動脈バイパス手術中心に累計630件。拡張型心筋症に対する「心臓縮小手術」の治療実績も注目される。国内で実力ナンバーワンの心臓血管外科チームと評判高い
大和成和病院心臓センター	神奈川県大和市	南淵明宏センター長は、心臓血管外科分野で先頭グループの一人。最先端の手術テクニックも折り紙付きで、年間手術数243件と精力的である。特に低侵襲冠動脈バイパス手術の名手として知られる
名古屋第二日赤病院	名古屋市昭和区	新生児の先天性心疾患手術から80歳以上の高齢者開心術まであらゆる心臓手術を手掛ける。年間手術数は256件。うち予定(待機)手術の成功率98.6%。緊急手術の成功率69.6%である
豊橋ハートセンター	愛知県豊橋市	1999年5月、鈴木孝彦院長、大川有英副院長の実力コンビで知られる先端的な心臓専門病院。患者数が急増し、2001年、30床から68床に増床。冠動脈造影・心臓カテーテル検査数2500件、P C I 1003件、手術数279件
京都大学病院	京都市左京区	先端的な医学研究と心臓外科手術の双方で「21世紀の心臓病治療を担う大学病院」と評判高い。「どんな重症例や緊急例からも逃げない」を心臓手術のモットーとし、年間手術数は217件。手術成功率は96.3%である
京都桂病院	京都市西京区	加藤修心臓血管センター長は、P C I治療実績で国内有数の実力派。冠動脈造影・心臓カテーテル検査数1621件。P C I 451。外科と内科が一体となった治療で、心臓病に対するグローバルな内科的治療を目指す
国立循環器病センター病院	大阪府吹田市	わが国の心臓病治療のメッカ。年間手術数750件。心臓移植、補助人工心臓治療、I C D植え込み術、冠動脈バイパス手術、心臓弁膜症、胸部大動脈瘤、成人の先天性心疾患などを中心に、最先端レベルの治療を展開する
兵庫県立姫路循環器病センター	兵庫県姫路市	関西圏における心臓病の最先端センター。あらゆる心臓病に対応する。冠動脈造影・心臓カテーテル検査数1500件、P C I 600(うちステント植え込み術400件)。特に緊急例に対する内科的治療では全国トップクラス
天理よろず相談所病院	奈良県天理市	1966年の開設以来、心臓手術(開心術)総数は6500件以上。最近1年間では177件。先天性心疾患69件、狭心症・心筋梗塞55件、心臓弁膜症35件、胸部大動脈瘤17件では患者平均年齢66~67歳、80歳以上も8人
金沢大学病院	石川県金沢市	2000年9月に着任した渡邊剛教授は1958年生まれ。96年、心拍動下のバイパス手術をわが国で最初に導入し、日本最多300例(死亡1例)。1999年11月、完全内視鏡下の心拍動下バイパス手術に初成功して脚光をあびる
心臓病センター榊原病院	岡山県岡山市	循環器内科と心臓血管外科のチームワークがよく、心臓病治療の総合力では中・四国・九州地域でナンバーワンの評判。累計手術数1万件を突破。2001年9月、高度機能完備の心臓専門病院(200床)へと新たな脱皮
倉敷中央病院	岡山県倉敷市	光藤和明循環器科主任部長は、心臓カテーテル治療の名手で医療情報の開示に積極的。検査・治療のリスク(合併症)を含め、心臓センターの治療成績を明示する。入院患者数4900人、日帰り検査1000件、P C I 1350件
川崎医科大学病院	岡山県倉敷市	種本和男・胸部心臓血管外科教授は、心臓手術のスペシャリストである。心臓手術を積極的に手掛ける一方、大学病院における心臓病治療の充実を図るため、吉田清内科(循環器)教授と二人三脚で力を注ぐ
小倉記念病院	福岡市小倉北区	延吉正清心臓病センター長は、P C I治療の第一人者。冠動脈造影9179件、心臓カテーテル検査数9797件、P C I 3030件と他の追随を許さない。一方、心臓血管外科も年間手術数535件と国内屈指の治療成績である
済生会熊本病院	熊本県熊本市	心臓血管外科と循環器内科が一体となり、最先端の医療技術とトップレベルの医療水準を維持し、「断らない救急医療」を実践。冠動脈造影数1584件、P C I 629件。心臓血管手術353件のうち緊急、準緊急が105件
鹿児島大学病院	鹿児島県鹿児島市	坂田隆造第二外科教授は「1週間に9件」のペースで心臓手術を行い、手術後30日以内の死亡率2件(0.8%)のみ。弁膜症手術95件中1件、大動脈瘤40件中1件とめざましい治療成績で、年間手術件数約300件

れる時代ではないか。

デイズニーの精神から
病院のサービスを学ぶ

庶民的な雰囲気、浪速の町、大阪市此花区にある大阪暁明館病院。ベッド数三三三三床。生活習慣病からガン、心臓病、脳卒中など、あらゆる病気に対応するという点では、ごくありふれた一般病院の一つといえる。

ユニークなのは、正面玄関先に掲げられた「病院の標語」である。

「私たちは Create Happiness を使命と考え、Disney の精神をもって尊い命を守ります」――。病院全体が一丸となつて患者(顧客)サービスに徹する。

その心は、「デイズニー精神に学べ」だ。日本広しといえども、このような発想で病院改革を図る動きはほかにない。

問題の仕掛け人は、坂本嗣郎院長だ。消化器外科が専門だが二年半前現職へ転じるや、ガン手術のメスを奮う一方で、病院改革の果敢なメスを入れざるをえなくなったのだ。

というのも着任当時、この病院の抱えた問題は深刻すぎた。病院の建物は老朽化しているのに新たな設備投資ができない。地域住民の信頼は薄く、他の病院からの紹介患者もほとんどなかった。

名高い一流病院が幾つも軒を並べ